



シルバー せんなん

第 55 号

平成31年1月発行

公益社団法人

泉南市シルバー人材センター

泉南市信達市場1584番地の4

電話 (072) 4 8 3 - 8 6 6 1

賀 正



公益社団法人

泉南市シルバー人材センター

理事長 山内 洋

輝かしい新春を迎えるにあたり、謹んでお祝いのご挨拶を申し上げます。

皆さま方におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より当センターの活動に對しまして、深くご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、「人手不足」が盛んに報じられ、外国人材の受け入れ緩和が決定するなど我が国の労働市場は目まぐるしく変動しております。当センターにおきましては、このような大きな変化に對応し、会員の増強・事業の発展と共に魅力あるシルバー人材センターづくりを目指すため中期計画を策定いたします。

シルバー人材センター事業は、高齢者の「居場所」と「出番」をつくり、「生涯現役社会」の実現に役割を果たしており併せて高齢者の生きがいの充実・社会参加を實行し、地域社会の活性化に寄与しているところであります。

そのために、当センターにおいて様々な課題がありますが、会員皆様には働くことを通じて地域社会の一員として生きがいの実現、そしてシルバー人材センターの「自主・自立・共働・共助」の理念に基づき、健康の保持

と安全就労に心がけていただき更なる事業に充実・発展のためご尽力をお願い申し上げます。

また、当センターの事業運営に對し、市当局並びに関係機関、地域の皆さま方の尚一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、皆さま方にはご健勝とご多幸、並びにますますのご活躍を祈念いたしまして新年のごあいさつといたします。

今年もどうぞよろしく

お願い申し上げます



公益社団法人

泉南市シルバー人材センター

役職員一同

働く喜び社会参加の輪を広げよう

会員数 (平成30年11月末日現在) 男358名 女125名 合計483名

会員のひるば

趣味を活かす為の

仕事と弓道の魅力

雄信班 中尾 邦廣



私は学生時代から弓を引く美しさと修練のもつ真拳^{しんけん}で荘厳な雰囲気が好きでした。弓道はただのスポーツでは無く、生きると云うことと深く関わる体験を求めているのです。礼に始まり礼に終わる一連の動作を弓道は基本で重要なことを道場では教えています。弓道は態度や所作の中に真・善・美等の価値観を表すことを要求します。日本の武道で有り、我々弓人は弓道の最高目標を達成するが為、厳しい修練が要求され

る一方、弓道は身体運動そのものなので元気がみなぎって来ます。礼をする・歩く・曲がる・座る・立つ・弓を引き分ける、一連の動作を基本に忠実正しく行い集中することで身体に生気がいきわたり、生気に満ちた活動と成ります。技術と人格の完成を目指していくのが弓道です。

今年も大阪を代表して全国大会に行きました。止まる事なく、高い目標に向って歩み続けるのです。山は登れば登るほど高く険しく成ります。その高さや険しさを私は仕事をしながら楽しみたいのです。

「違い」

十八歳と八十一歳

砂川班 北垣 巖文

☆道路を暴走するのが十八歳

・ 逆走するのが八十一歳

☆運転免許を取得するのが十八歳

・ 返納するのが八十一歳

☆心がもろいのが十八歳

・ 骨がもろいのが八十一歳

☆偏差値が気になるのが十八歳

・ 血糖値が気になるのが八十一歳

☆受験戦争を戦っているのが十八歳

・ アメリカと戦ったのが八十一歳
☆恋に溺れるのが十八歳
・ 風呂で溺れるのが八十一歳
☆まだ何も知らないのが十八歳

・ もう何も覚えていないのが八十一歳
☆東京オリンピックに出たいと思うのが十八歳

・ 東京オリンピックまで生きたいと思うのが八十一歳

☆自分探しの旅をしているのが十八歳

・ 出かけたまま分らなくなり皆が探すのが八十一歳

シルバー会員の高齢者の皆さんへ
元気でこれまで生きてきた

まだまだこれからも元気でボケずに頑張ろう！

ハイキング同好会

一丘班 湊 史一

今回のハイキングは100回を記念して熊野地方へ、一泊二日のハイキング旅行となりました。和歌山駅で特急くろしお号に乗り込む、見なれた海岸線を眺めながら、白浜をすぎ本州最南端を回り紀伊勝浦に、昼前に着く。

一日目の予定は、那智の滝を目指して路線バスにて牧野々々まで移動、そこからは曼荼羅の道大門まで、途中平成23年の熊野地方の豪雨災害にて山肌の土砂崩れの跡が

至る所に見られ痛々しい！今は工事が進み砂防ダムが段々に作られている。歩いた道には大小の石が積みあげてあります。そして大門坂、そこからが大変でした。不揃いの石の階段、650mを40分位かけて登りました。道筋には那智黒の硯などが売られています。那智大社、青岸渡寺、飛瀧神社、那智の滝の見える所にて記念写真をパチリ、那智の滝は飛瀧神社の御神体、日光の華嚴の滝、立山の称名の滝とともに日本三名瀑の一つ、落差133mです。路線バスにて紀伊勝浦駅へ、そして送迎バスにて休暇村へ、ひと休みして温泉に浸かる、夕食、一同で乾杯、懐石料理、バイキングも付いて各自好きなものを頂きました。

二日目朝六時頃、水平線より登る朝日に「おはよう」とても奇麗でした。紀伊勝浦駅まで送って頂く。熊野川にそって路線バスの旅、約一時間少々疲れしました。熊野本宮大社へ、一の鳥居所には日本サッカーのシンボルマークの八咫鳥の旗があります。神武天皇を奈良まで導いたと言われる神の使いです。玉砂利の参道を踏みしめながら本殿への158段の石階段を上がります。神殿に御参りし、旧社地大斎原の大鳥居を見て、新宮へ戻ります。熊野速玉大社を御参りし町中を歩き浮島の森へ、途中から、神倉神社の礼とゴトピキ岩が見えます。日本最古の火祭の神社です。538段のすごい階段だそうです。今回はスルー、最後に

浮島の森を見学、以前は動いていたそうです。新宮駅から帰路へ。残念だったのは瀧峡のジェット船欠航で乗れなかった事です。いい旅になりました。

同行のみなさん、幹事の方、ありがとうございました。



平成30年度

会員のボランティア活動

平成30年10月20日(土) 「平成30年度シルバーボランティアの日」の活動が行われました。

参加者は58名で午前9時頃にそれぞれ所定の活動場所に集合しました。活動の一つはJR(和泉砂川駅・新家駅)、南海本線(樽井駅・岡田駅)にて(公社)泉南市シルバー人材センターの事業活動のPRチラシ

シ・ティッシュペーパー・マスクを市民に配付しました。もう一つの活動は信達樽井線道路(市役所前道路)の清掃で、JR砂川駅周辺からあいびあ泉南前までを担当するグループと南海本線・樽井駅周辺からあいびあ泉南前までを担当するグループに分かれて行われました。樽井駅周辺ではロータリーの花壇、駐輪場、歩道脇の雑草刈り、ゴミ拾いなどを行いました。特に雑草は大きく茂り除草に長時間を要しました。道路沿いでは空き缶、ペットボトル、ジュース紙函、たばこの吸い殻など拾い集められました。収集されたゴミ、空き缶類、雑草などは全量で約1トンほどありました。

作業の開始頃は、少し不安定な天候でしたが、予定通りの作業ができました。今年のは台風21号により泉南市内に大きな被害がありました。この道沿いでは多数の電柱が倒壊しましたが、復旧されていました。しかし屋根がブルーシートに覆われた家屋や枝が折れた樹木など手つかずの光景を多く見られました。被災された方々には一日でも早く元の暮らしに戻れることを願っています。このような環境の中での街路の清掃活動は美しい街づくりに微力ですが貢献できたと思われまます。

最後は「あいびあ泉南」前に集合して、山内理事長から参加者へご協力のお礼のご挨拶をいただき午前11時過ぎに終了しました。

今年が亥年です 私の年です よろしくお祈いします

質問の内容

- ①あなたの今年の抱負について一言お願いします
- ②あなたは余暇をどのように過ごしていますか
- ③あなたの趣味はなんですか



新家班
奥野 直正

- ①一日一善
- ②読書、映画鑑賞
- ③昼寝



西信達班
尾崎 和男

- ①健康で仕事がつづけられること
- ②家庭菜園と大菊三本立ての菊づくり
- ③カラオケと囲碁、将棋



新家班
中野 佳子

- ①元気で西穂高に登れますよう
- ②毎日山登りです
- ③登山



雄信班
藤川 重人

- ①健康と家内安全
- ②散歩
- ③カラオケ、ボウリング



新家東班
鎌田 敏明

- ①「おごらず、あせらず、無理せず」マイペースで物事に挑戦する
- ②ゴルフ、パソコンいじり、その他知人友人と楽しく遊ぶ。読書
- ③ゴルフ、家庭マージャン、読書



一丘班
小林 敏夫

- ①今年も年齢と共に衰えて行く身体を労り健康には気をつけたい
- ②気まぐれでやる野菜づくり 市民体育館でのトレーニング
- ③魚釣り(新鮮な魚が食べたい) スマホのゲーム(老化防止)



雄信班
岡本 重良

- ①病気をかかえてますので再発しない様に元気に暮らせればただそれだけです
- ②孫の送り迎えそして食事を一緒にする事です 魚釣りはしませんが波止場めぐりをしています
- ③波止場からの魚釣りなど 道の駅めぐりをしています



信達班
生賀 文博

- ①健康で明るい家庭
- ②ウォーキング 寺神社の散策
- ③カラオケ、魚釣り



新家班
中上 久子

- ①家族の健康と孫の入試の合格を願っています
- ②友人とおしゃべり ランチ 畑仕事
- ③ゴルフ



信達班
早川 修

- ①シルバー人材センターに入会し1年がたち元気に仕事をしています。そして泉南SC青空会(ゴルフ)にも参加。今年は優勝(ゴルフコンペ)したいと秘かに狙っています
- ②家庭菜園で野菜を30種類程度作っております。中に食べられてもいい安心安全な野菜を作りたいと思っています
- ③ゴルフと神社古寺めぐり



砂川班
谷口 純

- ①健康第一 保険証を使わない一年にする
- ②友人との付き合いを大事にしている3、4人の友人と旅行に行ったり月1、2回マージャンしたり楽しんでます
- ③海釣り(船釣り)今年85cm以上のマダイが目標です



一丘班
子安 勝美

- ①子供達の送迎の仕事をしており今年も安全と無事故を心掛け頑張ります
- ②外出をする様にしてあります(街歩き)
- ③競馬、落語、図書館通い

次の会員さんも亥年です

(順不同)

班別	氏名
東班	山本 稔
樽井班	古谷 徹
新家班	金本 大禧
砂川班	濱田 セルカ
鳴滝班	上中 春雪
新家東班	粟江 利文
信達班	大西 力
西信達班	七里 文字
砂川班	明石 マサヨ
鳴滝班	山名 康雄
鳴滝班	出口 エミ子
西信達班	船木 二郎
西信達班	川端 照夫
新家班	岡本 平和
雄信班	桶合 幸一
新家東班	田中 一雄
雄信班	窪 豊和
西信達班	小川 喜代子
新家東班	市川 昭雄
鳴滝班	近藤 豊
新家東班	初谷 肇
一丘班	淡 朝子
信達班	木村 あけみ

2018シルバーフェスティバル in 大阪に参加して

新家班 中上 満

11月24日、今日は大阪南港ATCホールで開催される「2018シルバーフェスティバル in 大阪」に参加する日です。

泉南市シルバー人材センター8時30分集

合予定、20分程早く着いたが、もう十数人の方々に来られていました、他の参加者も次々に来られ、バスも到着し9時出発予定が、予定より早い8時40分過ぎに20数名で会場の大阪南港ATCホールに向かって出発。会場には当初の予定時刻より早く到着する事が出来ました。

会場では各市町のシルバー人材センターによる特設ブースが設営され、我が泉南市のブースも出来上がってありました。

会場は、正面がイベントステージ、中央部が各市町シルバー人材センターのブース、側部が専門飲食店の出店ブース及び各市町シルバー人材センターの活動写真展示コーナー、後部が会員・同好会の披露用ステージと飲食コーナーと子供用遊具、と配置されています。

10時よりフェスティバルの開会式、10時30分からメインステージでは、アンパンマンショー、漫才、警察音楽隊の演奏、防犯寸劇と、後部の会員用ステージとは30分間隔で、上演がだぶらないように交互に設定されておりました。

アンパンマンショーと漫才は2部構成で行われ多くの人たちが楽しんでいました。後部ステージでは、ダンス・演奏等、各市町シルバー人材センターの方々の熱演で会場は熱気にあふれており多くの人達でにぎわってありました。

飲食コーナーでは各市町のブースあるい

は専門飲食店の出店ブースより購入した食べ物を食べながら後部ステージでの熱演を鑑賞されておりました。

各市町のブースに於いては、地元の特産品・手作り衣料品・手芸品・工作物・飲食物などの販売、スーパーボール・射的・コイン投げ・豆つかみ等のゲーム・着物の着付け・手作り体験・占い等で趣向を凝らしたブースが出来上がってありました。

我が泉南市のブースでも、柿・みかん・手芸品等の販売、豆つかみのゲームで人気を集めていました。

イベントステージでの上演を鑑賞、終われば各ブースを見て回り、ステージ・ブースを交互に移動しておりました。

今回、夫婦二人で初めて参加させて頂き、特に、メインステージでの漫才・警察音楽隊の演奏、後部ステージでの熱演、各ブースでの展示物・特産物を見、飲食・お楽しみ抽選会など楽しく過ごさせて頂きました。

会場での時間は当初思っていたよりも早く過ぎ充実した一日となりました。

会場は、5時迄ですが3時過ぎに会場を後にし、バスにて泉南市シルバー人材センター迄帰りました。

会場の設営等スタッフの皆様、ご苦勞様でした。

配分金等の確定申告について

会員の皆さんに支払われるシルバー人材センターの報酬（配分金等）は所得税法上では雑所得として取り扱われ、次に該当するような場合には確定申告の必要がありますので、確定申告が必要な会員方々は申告くださいますようお願いいたします。

〈配分金等の収入だけの場合〉

年間配分金等の合計が103万円を超える場合

〈配分金等の収入の他に年金収入がある場合〉

$(\text{年間配分金額} - \text{必要な経費等の控除額} 65\text{万円}) + (\text{公的年金額} - \text{公的年金等の控除額} A) > (\text{基礎控除額} 38\text{万円} + \text{扶養控除額} B)$

※注意 就業の際に必要な交通費等は、必要経費等の控除に含まれるものとして取り扱われます。

(A) 公的年金収入（国民年金・厚生年金・共済年金等）受給者の控除額

①65歳未満の人（昭和29年1月2日以後生まれ）

公的年金等の収入金額	公的年金等の控除金額
130万円以下	70万円
130万円超410万円以下	年金収入×0.25+37.5万円
410万円超770万円以下	年金収入×0.15+78.5万円
770万円超	年金収入×0.05+155.5万円

②65歳以上の人（昭和29年1月1日以前生まれ）

公的年金等の収入金額	公的年金等の控除金額
330万円以下	120万円
330万円超410万円以下	年金収入×0.25+37.5万円
410万円超770万円以下	年金収入×0.15+78.5万円
770万円超	年金収入×0.05+155.5万円

(注) 平成23年分から、その年中の公的年金等の収入金額が400万円以下であるものが、その年分の公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下であるものは、確定申告の提出を要しません。ただし、住民税の申告は必要です。

(B) 控除対象配偶者及び扶養親族の数に応じた控除額

扶養控除額＝被扶養者1人あたりの控除額（表3）を扶養人数に乗じた金額

表3 所得控除の態様別適用一覧

区 分		控除額		内 容	
配 控 除 対 象	一般 70歳未満	通常	38万円	配偶者控除（38）	
		障害者 ※1	65	配偶者控除（38）+障害者控除（27）	
	老人 70歳以上	通常	48	老人配偶者控除（48）	
		障害者 ※1	75	老人配偶者控除（48）+障害者控除（27）	
扶 養 親 族	一般 16～18歳 23～69歳	通常	38	扶養控除（38）	
		障害者 ※1	65	扶養控除（38）+障害者控除（27）	
	特定 19～22歳	通常	63	特定扶養控除（63）	
		障害者 ※1	90	特定扶養控除（63）+障害者控除（27）	
	老人 70歳以上	通常	一般	48	老人扶養控除（48）
			同居	58	老人扶養控除（48）+老親同居（10）
		障害者 ※1	一般	75	老人扶養控除（48）+障害者控除（27）
			同居	85	老人扶養控除（48）+障害者控除（27）+老親同居（10）
本 人	一般	通常	38	基礎控除（38）	
		障害者 ※1	65	基礎控除（38）+障害者控除（27）	

※1 特別障害者の場合には障害者控除が特別障害者控除額400,000円、同居の場合は750,000円になります。
 〈配分金等の収入と年金収入以外に収入がある場合など、詳細については所轄税務署にご相談ください。〉

◇お気軽にお電話を◇

軽作業	清掃・除草・ビラ配り 各種屋内、屋外作業・その他軽作業
施設管理	公園、テニスコート、駐車場・駐輪場・カート回収等の管理
事務	一般事務・宛名書き・毛筆賞状書き
園芸	庭木の剪定・施肥・庭の清掃
修理・修繕	トタン、波板の張り替え・ペンキ塗り・その他小修理
家事・福祉サービス	家事手伝い・食事の仕度・その他家事サービス 老人介護補助・病人看護補助

★臨時的・短期的な仕事は〈シルバー人材センター〉にご相談下さい。
TEL (072) 483-8661



お知らせ

配分金支払日

12月分	2月1日(金)
1月分	3月1日(金)
2月分	4月1日(月)
3月分	5月7日(火)
4月分	6月3日(月)
5月分	7月1日(月)

配分金明細書を毎月20日以降、事務所に各自取りに来て下さい。一カ月程保管後、処分します。ご協力お願いします。

高齢者のための料理教室

開催日 平成31年2月22日
9時30分～12時30分頃
場所 樽井公民館2階調理室
講師 柳楽洋子先生
参加費 500円
申込・問合せはセンター事務局まで

会員の原稿募集

シルバー人材センターでは、年に2回の予定で会報を発行しています。次のような内容の原稿を「原稿用紙(四〇〇字詰)一〜二枚程度で」お寄せください。
①会員として、働く喜び、生きがい等の自己体験等
②随筆、短歌、俳句、川柳等
③趣味の写真等

原稿の締め切り日 2019年5月末日
又、「シルバーせんなん」に望む声を事務所までお寄せ下さいますようお願いいたします。

編集後記

明けましておめでとうございます。今年の初夢は如何でしたか？

4月30日に天皇陛下の退位と、5月1日に皇太子さまの即位が行われます。平成も残り4ヶ月となり新しい元号が定められます。

また消費税が10月1日に実施されます。台所を預かる主婦としましては知恵を絞らねばなりません。この一年は記憶に残る年となりそうです。

「シルバーせんなん」に亥年の会員さんがメッセージを沢山寄せて頂きました。皆様の抱負が叶い、余暇や趣味を楽しまれますようお願いいたします。

同好会からも嬉しい投稿を頂きました。ハイキングはなんと100回記念の一泊旅行に行かれ益々お元気で活躍されています。昨年9月4日に通過した台風21号により

泉南市も大きな被害を受けました。屋根にブルーシートがかけられたままの家もまだ有り心が痛みます。

今年こそ自然災害の無い穏やかな年となり、皆様が健康で幸多き年となりますようお願い申し上げます。

(編集部・山本)